南⑫田之手⑬城西⑭杉並⑮豊島⑯板橋⑰練馬⑱北⑲荒川⑳足立㉑墨東㉒三多摩

気軽に参加

勉強会を催

互の円滑

い交流を図

結束を固め

られた明る

ある組合を

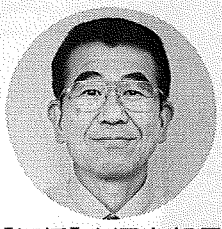
、次期役員

図らねばな

支部長という大役を頂戴し、その重責に対して改めて緊張感を持っている。大変厳しい環境ではあるが、下ばかり向かず、みんなで明るく元気な支部にしていけたらと思う。

②当支部は支部員の仲も非常によく先輩後輩わけ隔てなく非常にまとまりのある雰囲気のいい支部ではないかと自負している。また印刷業が豊島区の製造業事業所の40%強を占めており、行政とのコラボレーションでも組合活動に積極的に参加してもらうことが大切だ。そういう意味で青年会代表に今年度執行部に副支部長として入ってもらっている。

④業態変革の必要性をいまさら問うまでもないが、各社それぞれの業態

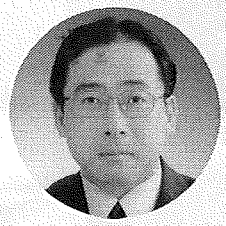


【板橋】小澤支部長

②残念ながら年々組合員が減ってきているのが現状である。個性溢れる、和気藹々とした支部だと思う。

③組合員加入の促進を課題とし、各地区を中心に、地区会の開催などに力を入れていきたいと思

【練馬】長嶺支部長



【北】渡邊支部長

ている。

練馬支部

長嶺　英生氏

①3期目への突入となったが、マンネリにならないように新執行部のメンバーと相談して運営し

北支部

渡邊　一正氏

①支部員の皆さまに、少しでも役に立つ支部運営に努めて参りたい。

②組合本部、支部の行事や制度等への出席が薄い。支部の青年部支援ができている。

③組合本部、支部の行事や制度等への出席が薄いが、一方で出席、利用

足立支部

佐々木　正一氏

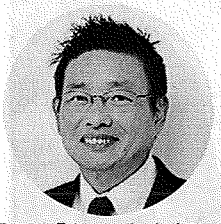
①大変な時期に就任したというのが実感である。

②皆様と同じように印刷業界の右肩下がりの現実を具現している。

③本部のいうワンストップサービスへの業態変革と、支部内での仕事の取り次ぎなどを目指す。

④若手の会が順調に成長し、次世代については、やる気のある二世の人たちが育ってきてくれている。また、区内での仕事の地産地消の取組みを進めたいと思っている。

【荒川】山口支部長



【足立】佐々木支部長

墨東支部

菊地　秀之氏

①新任の支部長として身の引き締まる思いがする。その責任の重さを感じている。

②墨東支部は、組合員数は57社と少ないが、江戸川区・葛飾区・江東区と墨田区の一部と広範囲だ。情報の伝達や支部会への参加を積極的に呼びかけたい。

③支部活動への参加者が減少し、このままでは事業の中止が増え、さらに支部自体が衰退していくのではと危惧し、支部活動をより一層充実させるために役員会を廃止し、支部員全員が参加資格を持つ支部会を設定した。

④前支部長が推奨してきた「仲間づくり」と「情報の伝達」を引き継ぎ、決め細やかな連絡をとりたい。

⑤今期、支部創立60周年記念式典を開催予定である。準備委員会を設立して記念式典の成功とさらなる親睦を深めるため、支部員の協力をお願いしたい。

【墨東】菊地支部長

【三多摩】村上支部長

三多摩支部

村上　一宏氏

①「さらなる変革」を求め、大きな不安を感じながらも若輩者を支部長に選考、この博打とも言える大きな決断に踏み切った全支部員の気持ちと期待に応えられるよう全力でがんばりたい。

②過去7代の支部長経験者がいまだ現役でご健在であるため、印刷業界に関する知識と経験は、かなり豊富である。その知識と経験を確実に次世代が受け継ぎ、現在・未来を生き抜く糧になっている。

③三多摩というエリアは非常に広いため、各組合員の仕事の流れ・仕組みが分かりにくい。そのため、各組合員の得意とする分野・考え方・方向性を明確にして共有化する。

④プロジェクトごとにチーム編成が変わるように、支部内各組合員のさまざまな組合せにより大きな仕事・新しい仕事が生み出せるような仕組みを創りたい。そのためには〝誰が何をできるのか〟をもう一度再確認する必要がある。

⑤1988年発、米国金融ビッグバンと同じくらいの勢いで2010年は印刷ビッグバンが本格的に始まると実感している。あらゆる業界から予測のできない技術が登場してくる中、ただひとつ大切なことは「仲間の理解と親睦」であると思う。そのための組合ではないか…。

マ＝(1)Friendship（交流）参加して楽しく、(2)Training（研修）活用できる知識を得る、(3)Performance（表現・性能）儲かる仕組みを考える、(4)Hospitality（もてなし）顧客・マーケットへの姿勢

⑤不易流行。変えてはいけないもの、変えなければ・変わらなければいけないものを吟味しながら活動を進めたい。

デジタルソリューション2010

新刊本

月刊「

デジタル印刷

自社に最適な機種は？

近年、発展著しいデジタル印刷システム。インクジェットdrupaと称された